

事業シート(平成31年度決算)

b_国民健康保険事業(直診勘定)_1

事業名	11100 一般管理費	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	地域の「医療・福祉・介護」のネットワーク化で在宅福祉を支えます。
			款	1	総務費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	総務管理費		根拠計画				
			目	1	一般管理費						
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療及び介護サービスの提供 ・予防接種、健診事業の実施 ・上記事業を実施するための施設管理、施設整備
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	57.4%	53.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	69,984	61,348	69,114	69,114	59,934	△ 1,414	
特定財源							
国費()							
県費(へき地医師研修支援事業補助金 2/3等)	1,490	1,151	1,890	1,890	1,324	173	
その他(診療収入 等)	68,494	60,197	67,224	67,224	58,610	△ 1,587	
一般財源	0	0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	診療所の管理運営(小修繕含む)	67,484	61,348	65,414	67,233	58,967	△ 2,381
	岐阜県へき地診療所等医師派遣事業員担金	2,500	0	2,500	681	0	0
◎ 1	特定行為を行うことができる看護師の育成			1,200	1,200	967	967
	医療連携推進法人への参画						
	専攻医等の受入						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		60,726
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
70,205	59,726	60,726	△ 8,388	
390	390	390	△ 1,500	
69,815	59,336	60,336	△ 6,888	
0	0			
査定額	説明			
51,533				
3,462				
900				
331				
3,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・診療所開設状況 【医科】 延べ利用患者数 28,320人 【歯科】 延べ利用患者数 2,427人	
評価等	・直営診療所の適正な運営を図ることにより、地域住民のいつでもどこでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。 ・歯科診療の実施により、地域住民が身近な場所で必要な歯科診療を受けることができる環境整備に寄与した。	
次年度以降の考え方(担当課)	・老朽化している診療所・医師住宅の修繕など環境整備を計画的に行う。 ・南高山地域(久々野・朝日・高根)の継続可能な診療体制の提供を引き続き検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・診療所開設状況 【医科】 延べ利用患者数 26,801人 【歯科】 延べ利用患者数 2,461人 ・国民健康保険診療所の看護師1名が、特定行為研修の受講を開始した。	
評価等	・直営診療所の適正な運営を図ることにより、地域住民のいつでもどこでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。 ・歯科診療の実施により、地域住民が身近な場所で必要な歯科診療を受けることができる環境整備に寄与した。 ・新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の現状を受け、国保診療所における感染拡大防止対策(有症者とその他の受診者との動線を分ける等)の強化を図る必要性がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・老朽化している診療所・医師住宅の修繕など環境整備を計画的に行う。 ・大雨等による停電時にも必要最小限の診療体制を確保するための対策を行う。 ・施設の感染症予防対策を実施し、受診者と従事者の安全を確保する。 ・南高山地域(久々野・朝日・高根)の継続可能な診療体制の構築実現へ向け、センター拠点診療所整備に着手する。	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・適切な診療環境を維持するため直営診療所の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・診療所の防災対策に必要な経費を計上
--------------	--------------------

b_国民健康保険事業(直診勘定)_1

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	11100 一般管理費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	担当課	市民保健部 医療課
枝番・内容	1 特定行為を行うことができる看護師の育成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	1	総務費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	作成年月	R2.8	
		<input type="checkbox"/>		目		1	一般管理費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・特定行為研修を修了した看護師の計画的な確保により、医師の診療の負担を軽減し、在宅医療の推進を図る。	概要	・医師の作成した手順書を基に、看護師だけで特定の診療補助が可能となる「特定行為」 ・「特定行為」を行うには、国が定める研修制度の受講が必要であるため、国が指定する教育機関で31年度1名が研修を受ける。 (平均して300時間の履修が必要)
----	--	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	1,200
主な経費	・研修参加負担金 600千円	
対前年度増減額(当初予算)		1,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	1,200
	繰越	
	補正等	
	最終	1,200
決算額		967
対前年度増減額(決算)		967

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,200
主な経費	・研修参加負担金 600千円	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修受講申込み ・研修期間の代替看護師(臨時職員)の確保 ・研修受講(講義35日、試験1日、実習10日) ・在宅医療、往診等に医師の指示、助言のもと研修の受講内容を活用していく。 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4～5月:研修受講申込 ・10～12月:研修受講(e-ラーニング、勤務先での実習含む) 受講者が不在の期間に、代替看護師を雇用 研修機関が実施する試験の受験、合格 厚生労働省へ受講者登録 ・1～2月から:国保診療所の医師、看護師への受講内容の復命 在宅医療、往診への活用 	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国保診療所看護師1名が、糖尿病患者の薬物投与と血糖値管理に関するコースの受講を開始した。 ・新型コロナウイルス感染症の流行により、3月からの講義や実習が休講、延期となったため現在においても受講が修了していない。(R2年度中には終了予定) <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、31年度中に受講は修了できなかったが、今後も研修の受講を継続していくことにより、引き続き受講しながら職員への知識と技術の波及に努め、組織全体のレベルアップを図っていくものとする。 ・当該職員の受講中は代替職員を雇用することで、通常の診療体制の維持に努めている。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修受講申込み ・研修期間の代替看護師(臨時職員)の確保 ・研修受講(講義35日、試験1日、実習10日) ・在宅医療、往診等に医師の指示、助言のもと研修の受講内容を活用していく。 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6～9月:研修受講申込 ・10～3月:研修受講(e-ラーニング、勤務先での実習含む) 受講者が不在の期間に、代替看護師を雇用 研修機関が実施する試験の受験、合格 厚生労働省へ受講者登録 ・受講後:国保診療所の医師、看護師への受講内容の復命 在宅医療、往診への活用 	

事業シート(平成31年度決算)

b_国民健康保険事業(直診勘定)_3

事業名	21100 医療用機械器具費	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	医療費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	医療費		根拠計画			
			目	1	医療用機械器具費					
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療用機器の維持管理及び更新
----	--	----	-----------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	30,290	28,419	25,200	25,200	23,192	△ 5,227	
特定財源	国費 ()						
	県費 (へき地診療所整備事業費補助金 1/2等)	6,820	6,803	5,000	5,000	5,310	△ 1,493
	その他(診療収入 等)	23,470	21,616	20,200	20,200	17,882	△ 3,734
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	医療用機械器具費の購入	10,000	9,984	10,000	10,639	10,638	654
	電子カルテシステムの導入・拡充	6,000	6,170				△ 6,170

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		24,550
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
36,392	24,550	24,550	△ 650	
8,139	5,000	5,000	0	
28,253	19,550	19,550	△ 650	
0	0	0	0	
査定額	説明			
10,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 超音波画像診断装置(荘川)、内視鏡消毒機(久々野)など医療用機器を更新 歯科用ユニット(久々野)を更新 出張診療時及び往診時に電子カルテを利用できるよう、モバイル端末を導入 災害時における診療情報の保全を目的に、バックアップサーバを構築 診療情報の効率的な利用を目指し、画像診断システムと電子カルテシステムのデータを連携
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な診断や治療が行える医療機器を導入することにより、地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。 電子カルテシステムの拡充により、診療情報の効率的な利用と、安全性の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な医療機器の更新の実施により、安心・安全な医療サービスの提供の充実に努めていく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 超音波画像診断装置(栃尾)、内視鏡消毒機(荘川)など医療用機器を更新、歯科用ユニット(久々野)を更新
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な診断や治療が行える医療機器を導入することにより、地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な医療機器の更新の実施により、安心・安全な医療サービスの提供の充実に努めていく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・医療用機器の維持管理、更新に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

b_国民健康保険事業(直診勘定)_3

事業シート(平成31年度決算)

b_国民健康保険事業(直診勘定)_4

事業名	21200 医療用消耗機材費	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約		
			款	2	医業費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	医業費	根拠計画						
			目	2	医療用消耗機材費							
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療用消耗品、被服の購入
----	--	----	---------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		8,200	7,418	8,200	8,200	5,850	△ 1,568
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(診療収入等)	8,200	7,418	8,200	8,200	5,850	△ 1,568
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	医療用消耗品の購入	8,200	7,418	8,200	8,200	5,850	△ 1,568

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		8,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,304	8,200	8,200	0	
8,304	8,200	8,200	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
8,200				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・注射器等の医療用消耗品の購入 ・白衣等被服の購入
評価等	・必要な医療用消耗資機材の選定、計画的な購入、適切な在庫管理を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・患者への医療の提供に必要な医療用消耗資機材の購入を適切に行うなど、安心・安全な医療サービスの提供に努めていく。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・注射器等の医療用消耗品の購入 ・白衣等被服の購入
評価等	・必要な医療用消耗資機材の選定、計画的な購入、適切な在庫管理を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・患者への医療の提供に必要な医療用消耗資機材の購入を適切に行うなど、安心・安全な医療サービスの提供に努めていく。

担当課 予算要求 ポイント	・適切な医療提供のために必要な脱脂綿、ガーゼ等の医療用消耗品購入に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

b_国民健康保険事業(直診勘定)_4

事業シート(平成31年度決算)

b_国民健康保険事業(直診勘定)_5

事業名	21300 医薬品衛生材料費	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	医薬費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	医薬費		根拠計画			
			目	3	医薬品衛生材料費					
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医薬品の購入(内用薬、外用薬、注射薬等)
----	--	----	-----------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		30,000	25,563	30,000	30,000	21,016	△ 4,547
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(診療収入等)	30,000	25,563	30,000	30,000	21,016	△ 4,547
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	医薬品衛生材料費の購入	30,000	25,563	30,000	30,000	21,016	△ 4,547

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		30,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,000	30,000	30,000	0	
30,000	30,000	30,000	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
30,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・全診療所：注射薬、外用薬の購入 ・栃尾診療所：内用薬の購入
評価等	・在庫管理を適切に実施し、共同発注及び後発品の積極的採用を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・医薬品の選定や、定期的な在庫チェックの実施を継続して行う。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・全診療所：注射薬、外用薬の購入 ・栃尾診療所：内用薬の購入
評価等	・在庫管理を適切に実施し、共同発注及び後発品の積極的採用を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・医薬品の選定や、定期的な在庫チェックの実施を継続して行う。

担当課 予算要求 ポイント	・患者の治療のために必要な注射薬等医薬品購入に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

b_国民健康保険事業(直診勘定)_5

事業シート(平成31年度決算)

b_国民健康保険事業(直診勘定)_6

事業名	21400 医療業務委託費	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約		
			款	2	医療費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	医療費	根拠計画						
			目	4	医療業務委託費							
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療業務の委託(医師派遣業務、検査業務、歯科診療業務等)
----	--	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		47,700	46,967	49,100	49,100	47,843	876
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(診療収入等)	47,700	46,967	49,100	49,100	47,843	876
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	医師派遣業務委託	6,200	4,387	7,500	8,661	8,661	4,274
	歯科診療業務委託	24,200	23,308	24,300	24,300	23,491	183
	検査業務等委託	17,300	19,272	17,300	16,139	15,691	△ 3,581

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		50,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
54,178	50,200	50,200	1,100	
54,178	50,200	50,200	1,100	
0	0	0	0	
査定額	説明			
9,000				
23,900				
17,300				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・医師、歯科医師への業務委託 ・血液検査等の検査業務委託
評価等	・市内中核病院に医師派遣業務及び高度医療機器を使用する検査業務委託等を行うことにより、診療体制及び診療内容の充実を図ることができた。 ・歯科医師会の協力を得ながら、へき地の歯科診療体制が確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、必要な医療を提供できるよう、診療所間及び中核病院との連携を強化し効率的で機能的な診療体制の充実に努めていく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・医師、歯科医師への業務委託 ・血液検査等の検査業務委託
評価等	・市内中核病院に医師派遣業務及び高度医療機器を使用する検査業務委託等を行うことにより、診療体制及び診療内容の充実を図ることができた。 ・歯科医師会の協力を得ながら、へき地の歯科診療体制が確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、必要な医療を提供できるよう、診療所間及び中核病院との連携を強化し効率的で機能的な診療体制の充実に努めていく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・高度医療機器を使用する市内中核病院での検査等、患者に適切な医療を提供するために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

b_国民健康保険事業(直診勘定)_6